2022年度調達予定一覧

・下記については2022年3月17日現在の調達予定であり、件名、契約方式、公告予定時期、予定履行期限、業務概要等記載内容について変更や追加、取り消しを行う場合があります。

件名	契約種別	新規·継続	契約方式	公告予定時期	予定履行期限	業務概要
動画等の新規コンテンツ制作業務	役務調達	新規	企画競争	2022年3月	2022年12月	・地層処分関連情報を伝えるアニメーション動画の制作 (想定:1本当り1.5分~2.5分、5~6本) ・上記動画を掲載するウェブページ、および上記動画の概要等をまとめたデジタルパンフレットの制作
社会的側面に関する研究テーマの調査委託	委託	新規	企画競争	2022年4月	2022年9月	国が定めた「最終処分に関する基本方針」を 踏まえ、機構が2021年度までに2回実施した 「地層処分事業に係る社会的側面に関する研 究支援事業」(以下、「研究支援事業」という) について、今後の事業内容(支援方法等)の 改善に向けた検討の一助とするため、以下を 委託する。 【委託実施内容】 ・地層処分に関連する分野、今後研究の進展 が見込まれる幅広い分野等の専門家に対し、 研究テーマの設定など研究支援事業の改善 に資する内容についてヒアリングを実施。 ・研究者の研究支援・業の実施状況 など研究支援事業の実施状況 など研究支援事業の実施状況 など、研究を援事業の実施状況 など、研究支援事業の実施状況 など、研究支援事業の実施状況 など、研究支援事業の実施状況 など、研究支援事業の実施状況 など、研究支援事業の実施状況 など、研究支援事業の実施状況 など、研究支援事業の実施状況 など、研究支援事業の実施状況 など、研究を援事業を踏まえて研究支援事業 の改善策を作成し、機構に提案。
孔内水圧破砕試験及び長期モニタリング装置の実証試験	委託	新規	一般競争	2022年5月	2024年3月	NUMOが計画しているボーリング孔の掘削孔径値を約160mm)を対象に地盤工学会が提唱している方法により、孔内水圧破砕試験を実施した例がほとんどないことから有効性および適用性を確認する。さらに、本ボーリング孔の地質環境や状態を考慮した地下水の水圧・水温・水質モニタリング装置を設計・製作して設置する。また、設置したモニタリング装置の有効性・耐久性、課題などの確認を行うために数年間のモニタリング試験を行う。
物理探査の最適化に係る体系的な実証試験	委託	新規	一般競争	2022年7月	2024年3月	電中研横須賀地区における既存の物理探査 結果の再解析を実施する。また、既存の反射 法地震探音は二次元探査であったが、三次 元探査の制約が大きい陸域でも適用可能な 最新の地上物理探査技術のひとつである準 三次元反射法地震探査及び複数のポーリン グ孔を利用したVSP探査を実施し、地質構造 を高分解能かつ三次元的に把握する。
室内試験データを用いた物質移行モデルの妥当性確認	委託	新規	一般競争	2022年7月	2023年3月	国際プロジェクト「SKB Task Force on Modelling of Groundwater Flow and Transport of Solute」から提供される単一割れ目の表面形状の幾何学データを用いて、割れ目中の地下水流動・物質移行特性を数値流体解析手法により評価し、現状の平行平板モデルの課題について整理する。また、複数の割れ目が絡み合わされた状態の試験体を用いた室内における物質移行試験のデータを用いた解析を実施し、単一割れ目の組み合わせによる割れ目が発力された状態の試験にでしてを開いた解析を実施し、単一割れ目の組み合わせによる割れ目が呼びである。
地下水の長期モニタリング装置の製作及び作動確認試験	委託	新規	公募	2022年8月	2027年3月	深度200m程度のボーリング孔を対象に、ボーリング孔の地質環境や状態を考慮した地下水の水圧・水温・水質モニタリング装置を設計製作し、対象とするボーリング装置の有効性・耐久性、課題などの確認を行うために数年間のモニタリング試験を行う。
ボーリング孔の閉塞技術に係る実規模室内試験	委託	新規	一般競争	2022年8月	2024年3月	NUMOとNagraとが共同研究で整備したブリッジブラグと、NUMOがボーリング孔の閉塞で利用を予定している国産の閉塞材料の施工方法や設置状況などについて、複擬ボーリング孔を利用して性能試験を行う。
地下浅層から地表の環境とその時間変遷を考慮した生活圏評価モデル の構築	委託	新規	一般競争	2022年8月	2023年3月	サイトの水循環を考慮した核種移行モデル構築の手法の整備に向けて、委託業務「四次元地質環境モデルの構築技術の整備にかかわる検討」(2020~2022年度)で整備した広域の地質環境モデルを対象として実施した地下水流動解析結果(時間変遷を考慮)をもとに、水循環に伴う生活圏での核種移行プロセスを整理し、コンパートメントモデルを構築する。この試行を通じて、サイト固有の環境とその長期時間変遷を考慮した生活圏評価手法を整備する。
2022年度NUMOの広報活動に係る効果測定調査	役務調達	継続	一般競争	2022年8月頃	2022年11月頃	・広報活動等に活用するため、地層処分事業に関する国民の世論動向等をインターネット調査し、その結果を分析、課題抽出する。※ 地点応募を得た場合はさらに1回実施

【問い合わせ先】原子力発電環境整備機構 総務部 経理・資材グループ 03-6371-4022(ダイヤルイン)